

2026 年 1 月 9 日

各 位

会 社 名 ナ イ ス 株 式 会 社
代表者氏名 取締役社長 津 戸 裕 徳
(コード番号 8089 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 田 部 博
(TEL. 045-521-6111)

業務提携に関するお知らせ

当社は、2025年12月19日開催の取締役会における決議に基づき、株式会社山大（以下「山大」）と業務提携契約（以下「本提携」）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本提携の目的

当社グループは、マテリアリティの一つに「国産材の利用拡大によるサステナブル・リカバリーの推進」を特定し、2025 年 5 月 14 日に開示いたしました「『中期経営計画 Road to 2030』—成長加速と飛躍的進化で更なる企業価値の向上を図る—」に記載のとおり、更なる成長に向けた成長ドライバーとして「国産木材の供給」「非住宅木造建築」を掲げております。

山大は、「木材の温もりと笑顔あふれる社会」をビジョンに掲げ、宮城県石巻市において国産のスギ材を中心に木材の素材生産から製材、加工を行うほか、住宅用資材の販売、木造住宅の施工までを手掛けています。県内外に山林を保有し、安定的な原木の確保が可能で、JAS 認定工場として、特に、宮城県産材ブランド「宮城の伊達な杉」を使った高品質な製材品を生産しています。製材量および加工量は宮城県内で随一を誇ります。

当社グループといたしましては、木材マーケットにおける国産材の競争力が高まる中、本提携を通じて、山大の有する「宮城の伊達な杉」をはじめとする国産材の安定供給および木材加工の能力や、当社の建築資材事業における流通網など、両社の経営資源および強みを有効に生かし、国産木材の更なる供給拡大と非住宅市場における需要の獲得を図り、相互の企業価値の向上を目指してまいります。

2. 本提携の内容

本提携においては、主に以下の協業項目を実施します。

① プレカット事業における連携強化

当社グループは、山大から住宅用を主とした汎用プレカット加工業務を優先的に受託し、既存工場の稼働率向上によるプレカット加工の生産能力増強を図ります。

山大は、汎用プレカット加工事業を当社へ委託することで、経営資源を特殊プレカット加工に集約し、合理化を図ります。

② 国産材の更なる安定供給体制の構築

当社は、山大より「宮城の伊達な杉」を含む高品質な国産材について、安定的な調達を図ります。山大は、当社グループの流通網の活用により販路拡大を図ります。

③ 両社の連携を通じたシナジーの創出

当社と山大の両社において、その他の協業範囲についても定期的に協議し、より強固なシナジーの創出を図ります。

3. 本提携の相手先の概要

(1)	名	称	株式会社山大							
(2)	所	在	地	宮城県石巻市潮見町2番地の3						
(3)	代	表	者	の	役	職	・	氏	名	代表取締役社長 高橋 暢介
(4)	事	業	内	容	住宅資材・建設資材の卸・小売事業、住宅建築・大型木造建築事業及び木材加工事業					
(5)	資	本	金	1,103,184千円（2025年3月31日現在）						
(6)	設	立	年	月	日	1964年8月5日				
(7)	決	算	期	3月31日						
(8)	当該会社との関係									
	資	本	関	係	該当事項はありません。					
	人	的	関	係	該当事項はありません。					
	取	引	関	係	営業取引があります。					
	関連当事者への該当状況				該当事項はありません。					

4. 日程

(1)	取 締 役 会 決 議	2025 年 12 月 19 日（金）
(2)	契 約 締 結 日	2026 年 1 月 9 日（金）

5. 今後の見通し

本提携による2026年3月期の当社連結業績に与える影響は現時点では未定ですが、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上